

(様式)

令和7年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校番号	52	学校名	岡谷南	高等学校	名称	「こまくさ探究TIME」
		課程	全日	制		

学年	3	学科	普通科	生徒数	192	人	単位数	1 単位
		コース	コース				時間数	17 時間

目 標 (育成する資質・能力) (1)生徒が自己理解を深め、社会や職業について探究し、自らの進路選択を主体的に行えるようにする。
(2)将来的なキャリアデザインを意識しながら進路選択について考えることで、より具体的で、より意欲的に社会に貢献できる自己の在り方を見いだす。

内 容 (探究する課題について明確にすること) 1・2年次に自己の進路実現に向けて学校内外における課題探究に主体的・共働的に取り組む活動をし、社会に貢献していく自らの生き方について理解を深めてきた生徒が、さらなる自己分析と情報の収集・分析を重ねることを通じて、それをより具体的に、自己の卒業後の進路について探究する。探究結果は「未来への志願理由書」という形にまとめる。

学期	時間	月	日	曜日	時 限 時間帯	内 容		指導方法	備 考 (教材、場所等)
						単元	各回の学習内容		

前	1	4	22	火	6時限	課題発見	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう イントロダクション	講義形式、個人探究	ワークシート、教室
	2	4	30	水	6時限	課題発見	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 個人テーマを決めよう	個人探究、ペアワーク	ワークシート、教室
	3	5	9	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 調査活動	個人探究	ワークシート、教室、図書館
	4	5	13	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 調査活動	個人探究	ワークシート、教室、図書館
	5	5	20	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 調査活動	個人探究	ワークシート、教室、図書館
	6	6	3	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 調査活動	個人探究	ワークシート、教室、図書館
	7	6	9	月	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 他者に伝えるようにまとめよう	個人探究	ワークシート、教室
	8	6	17	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 他者に伝えるようにまとめよう	個人探究	ワークシート、教室
	9	6	21	土	発表時	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう 中間発表会	ポスター発表	掲示
	10	6	24	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう ピアフィードバックをもらおう	ペアワーク	ワークシート、教室、図書館
	11	7	1	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう ピアフィードバックをもらおう	ペアワーク	ワークシート、教室、図書館
	12	7	9	水	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう フィードバックを踏まえてさらに調査を進めよう	個人探究	ワークシート、教室、図書館
	13	7	15	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう フィードバックを踏まえてさらに調査を進めよう	個人探究	ワークシート、教室、図書館
	14	8	26	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう フィードバックを踏まえてさらに調査を進めよう	個人探究	ワークシート、教室
	15	9	1	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう レポートにまとめよう	個人探究	ワークシート、教室
	16	9	9	火	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう レポートにまとめよう	個人探究	ワークシート、教室
	17	9	29	月	6時限	課題探究	社会情勢と自身の繋がりを探究しよう グループ発表会	グループワーク	教室

後									

評価の観点・方法

(評価の観点)
 ・学習対象について教科・科目横断的・総合的見方・考え方が出来ているか
 ・探究する課題について、自己との関わりにおいて適切な問いを立てているか
 ・課題に対する、情報の収集や分析を、主体的かつ協動的に行っているか
 ・探究の成果物を、わかりやすく的確にまとめ、発表できているか

(評価の方法)
 ・プレゼンテーションやポスター発表などによる評価
 ・報告書、レポートなどの製作物とそれらを集積したファイル、ポートフォリオ等による評価
 ・評価カードや学習記録などによる生徒の自己評価や相互評価